

令和 7 年 度

事業計画及び収支予算書

公益財団法人 亀岡市農業公社

令和7年度 事業計画書

1 基本方針

亀岡の農業は、古くから穀倉地帯として守り継がれ、京都府の約1割の農地を有しており、水稻栽培を中心とした農業が盛んに行われています。

また、畜産業も盛んに行われ、府下有数の飼育頭数を擁しており、農畜産物合わせて京都府内有数の農業生産量を誇ってきました。

しかし、農業兼業化、農業従事者の高齢化の進行及び担い手不足・後継者不足等に伴う遊休荒廃地の増加といった課題が広がりつつあるほか、畜産公害の発生等に対する市民の目は年々厳しくなっており、地域環境に配慮した畜産経営が求められています。

平成30年産以降の米政策については、行政による主食用米の生産数量目標の配分が廃止され、令和3年5月にはみどりの食糧システム戦略が策定され、令和4年7月みどりの食糧システム法が施行された。温室効果ガスの排出削減、化学農薬・化学肥料の低減とそれらを推し進めた有機農業の面積拡大を目指すとされています。

亀岡地域においてはオーガニックビレッジ宣言による有機農業の推進を推し進めています。農業者と関係機関・団体が一体となった取り組みの推進による持続可能な地域農業の振興が必要となっています。

本公社では、市内畜産農家から出る家畜糞尿を地域資源として有効利用した畜産堆肥「さくら有機」、「がんばる有機」を製造することにより、課題となっている畜産公害の発生防止や畜産振興を推進

するとともに、有機農業の推進につながる堆肥を調査・研究し自然循環型農業における土づくりの実践に向けた取り組みを進めます。

これらの堆肥を活用することにより環境にやさしい耕畜連携の循環型農業を推進し、有機農業の推進、圃場の優良土壌づくり、担い手育成等を地域営農組織等と連携して行うとともに、消費者ニーズにあった安全・安心な農産物の生産と農産物の付加価値化による農業生産向上を目指した地域農業の振興を支援します。

また、亀岡市農業公園内にある圃場において市民農園・体験農園等を開設し、農業にふれあえる場を提供する中で、農業の魅力や農業の担い手の育成、女性や高齢者などの多様な担い手の意欲も大切にし、就農を支援します。

さらに、公園内の樹木の剪定枝を堆肥化し、公園内で活用するなど自然循環型農業の理解促進に努めます。

2 事業計画

(1) 環境保全を推進するためのもみ殻等の副資材を利用した畜産糞尿堆肥活用推進事業及び亀岡市土づくりセンターの施設の運営事業

- ① 畜産糞尿の堆肥化に関する業務
 - ・牛糞の堆肥化（さくら有機）
 - ・豚糞の堆肥化（がんばる有機）
 - ・畜産糞尿、副資材等の受入れ
- ② 堆肥散布作業の受託に関する業務
- ③ 亀岡市土づくりセンターの施設及び付帯設備等の維持管理に関する業務
- ④ その他堆肥活用事業に必要な業務

(2) 市民農園・体験農園による担い手育成等の農業推進事業及び亀岡市農業公園の施設の運営事業

- ① 市民農園・体験農園等に関する業務
 - ・担い手農家等の育成
- ② 農業公園の管理に関する業務
 - ・樹木の剪定枝の堆肥化・活用
- ③ その他農業推進事業に必要な業務
 - ・有機農業等自然循環型農業の理解促進

(3) 動植物性残さリサイクル事業

- ① 産業廃棄物の堆肥化に関する事業

(4) その他公社の目的を達成するために必要な事業

公益財団法人亀岡市農業公社 収支予算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位 円)

科目	本年度予算額(1)	前年度予算額(2)	比較(1)-(2)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	400	400	
基本財産受取利息	400	400	
特定資産運用益	0	0	
特定資産受取利息	0	0	
事業収益	50,840,000	49,740,000	
施設利用料収益	5,000,000	5,000,000	
堆肥頒布収益	22,000,000	22,000,000	
受託事業収益	11,100,000	10,100,000	1,000,000
受託作業収益	700,000	600,000	100,000
受託処理収益	12,000,000	12,000,000	
受託地方公共団体助成金	0	0	
その他事業収益	40,000	40,000	
受取補助金等	1,200,000	5,896,000	△4,696,000
受取地方公共団体助成金	1,200,000	5,896,000	△4,696,000
その他受取補助金等	0	0	
雑収益	603,150	103,150	500,000
受取利息	150	150	
受取配当金	3,000	3,000	
雑収益	600,000	100,000	500,000
経常収益計	52,643,550	55,739,550	△3,096,000
(2) 経常費用			
事業費	47,630,000	46,308,800	1,321,200
期首土壌改良資材棚卸	300,000	300,000	
期末土壌改良資材棚卸	△ 300,000	△ 300,000	
堆肥事業原価	4,000,000	4,000,000	
農産物事業原価	0	0	
役員報酬	2,250,000	2,250,000	
給料手当	12,000,000	11,059,000	941,000
臨時雇賃金	800,000	2,200,000	△1,400,000
退職給付費用	3,600,000	1,832,800	1,767,200
福利厚生費	2,000,000	1,400,000	600,000
旅費交通費	30,000	30,000	
通信運搬費	100,000	100,000	
減価償却費	5,000,000	2,887,000	2,113,000
消耗品費	800,000	800,000	
修繕費	3,300,000	2,300,000	1,000,000
印刷製本費	0	0	
燃料費	3,540,000	3,540,000	
光熱水料費	4,650,000	4,650,000	
賃借料	2,000,000	100,000	1,900,000
保険料	500,000	500,000	
租税公課	1,000,000	1,000,000	
委託費	1,700,000	1,200,000	500,000
車両購入費	0	6,100,000	△6,100,000
雑費	60,000	60,000	
資材購入費	300,000	300,000	
修繕引当金繰入	0	0	

公益財団法人亀岡市農業公社 収支予算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位 円)

科目	本年度予算額(1)	前年度予算額(2)	比較(1)-(2)
管理費	4,280,000	9,000,000	△4,720,000
役員報酬	2,250,000	2,250,000	
給料手当	1,000,000	5,500,000	△4,500,000
退職給付費用	100,000	300,000	△200,000
福利厚生費	300,000	300,000	
旅費交通費	10,000	10,000	
通信運搬費	30,000	30,000	
消耗品費	30,000	50,000	△20,000
印刷製本費	150,000	150,000	
光熱水料費	10,000	10,000	
賃借料	50,000	50,000	
修繕費	50,000	50,000	
租税公課	0	0	
支払利息	0	0	
委託費	100,000	100,000	
雑費	200,000	200,000	
経常費用計	51,910,000	55,308,800	△3,398,800
当期経常増減額	733,550	430,750	302,800
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
他会計振替額	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	733,550	430,750	
法人税、住民税及び事業税	0	0	
当期一般正味財産増減額	733,550	430,750	
一般正味財産期首残高	49,995,522	49,564,772	
一般正味財産期末残高	50,729,072	49,995,522	
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0		
指定正味財産期首残高	20,000,000	20,000,000	
指定正味財産期末残高	20,000,000	20,000,000	
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	70,729,072	69,995,522	

公益財団法人亀岡市農業公社
令和7年度資金調達及び設備投資の見込みについて

事業年度

令和7年4月1日から

令和8年3月31日まで

(1) 資金調達の見込みについて

事業年度における借り入れ予定の有無及び借り入れ予定がある場合は、その借入先等

借り入れの予定 なし

事業名	借入先	金額	使途
		0円	

(2) 設備投資の見込みについて

事業年度における重要な設備投資（除去又は売却を含む。）の予定の有無及び設備投資の予定がある場合にはその内容等

設備投資の予定 なし

事業名	設備投資の内容	金額	資金調達方法又は 取得資金の使途
		0円	

